

機械器具25 医療用鏡
一般医療機器 内視鏡用軟性把持鉗子 35524000
レスキュー ディスポーザブル把持鉗子

再使用禁止

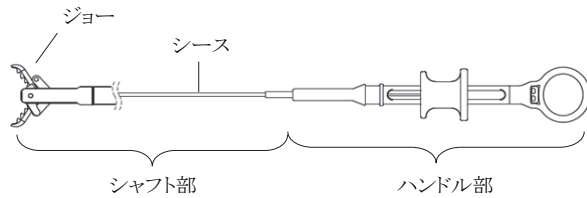
【禁忌・禁止】

1. 使用方法

- (1) 再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

レスキュー ディスポーザブル把持鉗子(以下、本品という)は、シャフト部及びハンドル部から構成されている。ハンドル部を操作することによりシャフト部先端にあるジョーが開閉し、組織又は異物を把持することができる。



<ジョー形状>

鰐口型:

V字型:

V字鰐口型:



<主な原材料>

ポリエチレン/フッ化エチレンプロピレン、ステンレススチール

【使用目的又は効果】

本品は、内視鏡治療時に専用の内視鏡とともに使用する器具で、組織又は異物の把持に用いる。

【使用方法等】

1. 使用方法

- (1) 15～20 cmの三重ループを形成してジョーを数回開閉し、適切に動くことを確認する。
- (2) ジョーを閉じた状態で、本品を内視鏡のワーキングチャンネルに挿入する。シースがキンクしないよう少しずつ挿入する。
- (3) 内視鏡の屈曲部で抵抗を感じた場合、本品が滑らかに通過できるまで屈曲角度を少し緩める。内視鏡を損傷するおそれがあるので、本品を屈曲した内視鏡内に無理に押し込まないこと。
- (4) 対象物を把持するため、内視鏡画像で確認しながらジョーをゆっくりと開く。本品を対象物まで進め、ジョーをゆっくりと閉じる。
- (5) 把持操作が終了したら、ジョーをしっかりと閉じた状態で、本品を内視鏡からゆっくりと引き抜く。起上装置付きの内視鏡を使用する場合、起上装置を下げたから本品を引き抜くこと。
- (6) ジョーが完全に閉じない状態で本品を内視鏡から無理に引

き抜こうとしないこと。本品と内視鏡と一緒に引き抜き、ジョーから把持回収物を取り出す。ジョーを閉じた状態で本品を内視鏡から引き抜く。

<使用方法等に関連する使用上の注意>

- (1) 本品が破損するおそれがあるため、過度な力を加えてジョーを閉じないこと。

【使用上の注意】

1. 不具合・有害事象

- (1) その他の有害事象

- ① 出血
- ② 穿孔
- ③ 感染症

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

高温、多湿、直射日光を避けて保管すること。

2. 有効期間

2年

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者:

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
電話番号:03-6853-1000

製造業者:

中国 アンレイ・メディカル(HZ)社
[Anrei Medical (HZ) Co., Ltd.]